

Contents

表

- ・第8回医療連携フォーラムのご案内
- ・産科病棟改修

裏

- ・診療科紹介
- ・がん看護研修のご案内
- ・診療案内を発行
- ・認知症支援の研修を実施



編集：杏林大学医学部付属病院
〒181-8611 三鷹市新川 6-20-2
TEL 0422-47-5511 (代表)
<https://www.kyorin-u.ac.jp/hospital/>

杏林大学医学部付属病院 第8回医療連携フォーラムのご案内

当院では地域の医療従事者の皆様との連携をより一層深めるため、医療連携フォーラムを開催しています。今年度は以下の日程、プログラムで実施いたしますので、皆様のご参加をお待ちしております。

開催日程：11月28日（木）19時00分～21時30分

会場：杏林大学三鷹キャンパス 医学部講義棟A

開催方法：対面形式

プログラム：

【第1部】病院長挨拶、来賓挨拶（三鷹市医師会 内原正勝会長）、患者支援センター紹介、診療科講演

【第2部】情報交換会（1階カフェテリア）



会場	診療科講演 [前半]		診療科講演 [後半]
503 講義室	[糖尿病の診療 update] 糖尿病・内分泌・代謝内科 助教 近藤 健	5分 休憩	[リウマチ膠原病を疑う診察所見] 腎臓・リウマチ膠原病内科 准教授 岸本暢将
504 講義室	[TAVI/リードレスペースメーカー等、循環器最新治療] 循環器内科 特任教授 佐藤俊明、助教 三浦陽平		[膵臓がんの早期発見のための検査方法と手術] 肝胆膵外科 助教 松木亮太
505 講義室	[角膜移植って縫わないの？～最新の角膜移植] 眼科 講師 福井正樹		[腹圧性尿失禁の手術治療] 泌尿器科 講師 金城真実

要事前申込み：<https://forms.office.com/r/qTsJsYuwru> ※対象：医療従事者

お問合せ：患者支援センター地域医療連携係 0422-47-5511（内線 5147）



快適なお産のために産科病棟を改修

より快適なお産の環境を提供するために、8月に第1病棟2階にある産科病棟が全面リニューアルされました。新病棟は個室が12室に増床され、2人、4人部屋を含め、合計24室になりました。フロアは白や明るい木目の色を基調とし、ダイルムには木材を生かしたテーブルや椅子、窓に面したカウンターが配置されています。また個室から4人部屋までベッドは窓側にあり、明るい日差しが差し込む設計になっています。さらに個室には、産前・産後にゆっくりと過ごせるように冷蔵庫、クローゼット、テレビなどが備えられ、トイレやシャワールームを完備した部屋もあります。陣痛から分娩、産後の回復までを行うLDRは2室あり、産痛緩和をはかるためにユニットバスが併設され、音楽をかけてリラックスすることもできます。また、ナースリールームは、ゆとりをもった空間設計にしています。

また、当院は総合周産期母子医療センターとして、高度な医療を必要とする妊婦に24時間体制で対応していますが、母体・胎児の集中治療室（MFICU）は産科病棟と導線がつながっており、円滑に移動できる設計になっています。



明るい個室



面会者とリラックスして過ごせるダイルム



ナースリールーム

診療科紹介

小児外科

当科では新生児から中学生までの小児を対象として、一般外科、胸部外科、腫瘍外科、産婦人科、泌尿器科にわたる幅広い領域の手術を担当しています。また、総合周産期母子医療センターの一翼を担い、新生児、低出生体重児の手術を行う他、高度救命救急センターでは小児救急医療に取り組んでいます。鼠径ヘルニア、臍ヘルニアの一般外科手術の件数は、都内有数の実績を誇ります。

特筆すべき当科の特徴は、特殊外来として便秘外来を開設していることです。生活・排便習慣の指導および薬物療法（下剤、漢方薬、浣腸）により、子どもの便秘改善に向けた治療を行っており、看護師、保育士、栄養士など多職種間で連携しています。

当科ではすべての子どもたちのために、确实、安心、安全な治療を目指しています。



左から宮 弘子医師、吉田史子医師、診療科長・教授 浮山越史、講師 渡邊佳子

がん看護研修スキルアップセミナー

がん診療連携拠点病院である当院では、がん医療従事者向けの研修をがんセンターが主催しています。この度は、「がん看護研修 症状マネジメントコース」の開催をご案内いたします。皆さまのご参加をお待ちしております。

会場：杏林大学医学部附属病院 外来棟 10階 第1会議室
対象：がん看護に携わる看護師 定員：各回 30名

申込方法等詳細は
HPをご覧ください



第1回 2024年11月22日(金)

①「明日から使えるせん妄ケアのコツ」

18時～18時45分

講師：当院緩和ケア認定看護師 上原智美

②「痛みを知り、攻略する その①」

18時50分～19時35分

講師：当院がん性疼痛看護認定看護師 竹内利加子

申込期限：11月15日(金) *先着順

第2回 2025年1月17日(金)

①「チームで関わる腹部膨満感のケア」

18時～18時45分

講師：当院がん看護専門看護師 遠井万里子

②「痛みを知り、攻略する その②」

18時50分～19時35分

講師：当院がん性疼痛看護認定看護師 野口恭子

申込期限：2025年1月10日(金) *先着順

◆ 2024年度 診療案内を発行



冊子をご希望の際は、
患者支援センター地域医療連携係へ
TEL: 0422-47-5511 (内線 5147)

◆ 多職種間で連携した認知症支援の研修を実施

高齢診療科・認知症疾患医療センターでは、三鷹市の認知症支援に関わる医療・介護・福祉従事者を対象とした研修を実施しています。今年度は10月2日に「認知症を有する人のACP(アドバンス ケア プランニング)～地域でつないでいくために」と題して、本学保健学部角田ますみ准教授による講演を実施しました。講演後には意見交換が行われ、多職種間で課題などを共有することができました。

当科・センターでは今後も、認知症の方とご家族が安心して地域で暮らせるよう、知識や技術の研鑽および多職種間での連携促進に努めていきます。

